

# 柏やさい通信 VOL.9

～農家と飲食店の出会いの場～



柏市内のいちご農家は現在17軒。

そのうち、数軒の農家ではいちご狩りも行っており、  
摘みたての新鮮ないちごを味わうことができます。





園辺 一敬さん

柏市観光農園組合代表。イチゴを中心に、季節の野菜などを栽培。主力のイチゴは土耕栽培にこだわった女峰で、洋菓子店からの注文も多い。観光農園（イチゴ狩り）にも力を入れており遠方から訪れるファンも多い。鷲野谷（わしのや）在住

ある企業の調査によると、イチゴは日本人の好きな果物ランキング1位となっており、老若男女問わず高い人気を誇っている。全国では、栃木県、福岡県、熊本県が出荷量の上位を占めており、千葉県は9位となっている。なお、県内では旭市や山武市で栽培が盛んに行われている。

柏市は、東葛地域では最も広い約4haの畑で栽培が行われており、柏苺組合、柏市観光農園組合の2つの組合に17軒の農家が所属している。主に直売形式で販売する農家が多数で、市場に出回るものに比べて、食べ頃の状態の販売することが可能となり、12月下旬頃から4月下旬頃まで、産地ならではの新鮮な完熟イチゴを味わうことができる。また、摘み取りができる観光農園も複数あり、シーズン中は市内外からの観光客で賑わっている。

旧沼南、鷲野谷（わしのや）地区でイチゴ栽培を行っているそのべ農園では、酸味と甘みのバランスが良く、濃い赤色が特徴の「女峰（にょほう）」という品種を中心に栽培を行っており、洋菓子店とのコラボ商品などの開発にも取り組んでいる。また、県内でも珍しいバリアフリーの多段式ハウスを設置し、お子さんや体の不自由な方にもイチゴ狩りを楽しんでもらえるよう配慮



をするなど、消費者の目線でイチゴ農園の経営を行っている。「柏の農業はカブなど野菜が有名ですが、イチゴもあることを知ってもらい柏の農業のイメージアップにつなげたい」と話す園辺さんら若手イチゴ農家の今後の活躍に注目したい。





## 《柏産いちごを使用した加工品・取り組みの事例》

### ①写真右上：【柏のびんづめシリーズ・いちご】

柏産の農産物をテーマにしたびんづめシリーズの中の1つ。完熟いちごのコンフィチュール。完熟のいちごを使用することで、いちご本来の香りが際立つ。

②写真右下：【柏産完熟いちごとブルーベリーのかき氷】 柏産の完熟いちごと、ブルーベリーを贅沢に使用したかき氷シロップ。近年話題の六次産業化（生産から加工、流通まで一貫して行う取り組み）農家自らが生産、加工、販売までの取り組みを行い市内イベントなどに出店。

### ③写真中央：【柏の彩り柏餅】

昨年5月に柏市の広報番組『市立柏研Q所』の番組企画として発売された柏の彩り柏餅のなかの1つ。菓子組合に所属する和・洋菓子店が参加して柏産の農産物を使用した柏餅を考案、販売されて話題となった。

### ⑤写真左：【大人のジェラート・いちご×竹鶴】

地元ゆかりのある企業と、柏産農産物のコラボ商品として企画された大人のジェラートシリーズ。ウイスキーと地元産完熟いちごの組み合わせは、いちごの酸味とウイスキーの組み合わせが好評。販売は業務用のみ。（問い合わせ：オシロ（株）04-7166-2690）



### 【柏産イチゴのデニッシュ】

（写真右：カスタード・左：チョコレート）

店内で毎日炊き上げる自慢の自家製カスタードクリームと自家製チョコレートクリームは、完熟イチゴとの相性抜群。柏産のイチゴが出回る季節限定販売。



オーナー：上野公之さん

【ベーカリー ハレビノ】

千葉県柏市中央2-11-13 04-7166-7166

営業時間：7:00～20:00 無休

店内にはイートインスペースもあり、購入したパンをその場で味わうことができる。地元産の野菜にこだわりの開発された「農家サンドイッチ」シリーズも好評。



## 《直売所紹介》 今採り農産物直売所 かしわで

住所：柏市高田100番地

電話：04-7141-6755

営業時：9:00~18:00（水曜定休）



今月の  
おすすめ野菜  
菜の花、かぶ、白菜、根芋  
いちごなど

### 【お知らせ】

#### ●次号予告

次回3月号では、柏市で全国に先駆けて栽培が始まった「チンゲン菜」をご紹介します！

#### ●イベント情報

- 2月5日（金）10:00~17:00 アミュゼ柏にて  
第5期・柏市セカンドライフ応援セミナー（農業系）
- 2月13日（土）農村の暮らしと竹 援農ワークショップ  
（問い合わせ：しょうなんグリーンプロジェクト090-7184-0555）
- 2月28日（日）10:00~15:00

柏のいちごフェア 道の駅しょうなんにて

#### ★路地裏マルシェ 情報

毎週水曜 14時30分~15時30分（雨天決行）

2月の予定：3日、10日、17日、24日

### 【編集後記】

1月13日（水）より、柏市役所近くの空き地で始まった『路地裏マルシェ』は、回を重ねるごとに、お客様の数も増えて賑わっています。平日の午後、しかも1時間限定の開催ということで、お客様が来て下さるのか当初は心配の声も聞かれましたが、蓋をあけてみると想像以上の反響に関係者の方々も手応えを感じている様子です。

飲食店の方々も多数立ち寄ってくださり、柏産の野菜をメニューに取り入れて下さっています。

このように、農業や食を通じて、多くの方が柏に興味を持ってくださることを、私も嬉しく思います。まだまだ始まったばかりの取り組みですが、今後も継続して盛り上げていければと思っています。

みなさまもぜひ、足を運んで頂ければ嬉しいです。毎週水曜日、14時30分~15時30分まで、私も会場でお待ちしています！



### アグリコミュニケーションかしわ委員会とは？

柏市内の「農」と「食」に関係する機関及び団体が協働で、柏産農産物を積極的にPRし、都市近郊型農業としての柏ブランド構築に努め、地産地消化を推進することを目的としています。

発行：平成28年2月1日発行

発行元：アグリコミュニケーションかしわ委員会

取材・編集：フードコミュニケーター森脇菜採 事務所

事務局：柏市役所農政課内 電話番号：04-7167-1143